

ひがしね 議会だより

HIGASHINE GIKAI PUBLIC INFORMATION...No.117

2021
5.1



新校舎での神町小学校入学式



東根市議会

検索



東根市議会基本条例を制定しました

東根市議会では、議会の活性化を図るため平成28年に「議会のみらい検討委員会」を立ち上げ、様々な議会改革に取り組んできました。その成果を踏まえ、東根市議会及び東根市議会議員としての活動原則等を定めた「東根市議会基本条例」について、令和3年第1回定例会初日の2月26日に議会運営委員会発議で提案し、可決されました。

条例の目的

この条例は、二元代表制の一翼を担う東根市議会及び東根市議会議員に関する基本的事項を定め、その担うべき役割を果たすことにより、市民の負託に応え、もって市民福祉の向上及び市勢の発展に寄与することを目的としています。

条例の概要

- **前文**
地方議会を取り巻く情勢、議会改革の経緯、今後に向けた東根市議会の決意を定めています。
- **第1章 総則(第1条・第2条)**
条例の目的、最高規範性を有する位置づけを定めています。
- **第2章 議会及び議員の活動原則等(第3条～第7条)**
議会及び議員の活動原則、議長の責務、会派、自然災害等が発生した場合の対応について定めています。
- **第3章 市民と市議会との関係(第8条～第10条)**
会議の公開、広聴・広報及び市民の参画について定めています。
- **第4章 市長等と議会との関係(第11条～第13条)**
二元代表制を構成する市長等との関係の基本原則、議決事件の追加、説明等の要求について定めています。
- **第5章 議会の機能強化(第14条～第19条)**
機能強化のために必要な委員会、情報通信技術の積極的活用、議員研修の充実強化、議会事務局の体制整備、予算の確保及び政務活動費の活用について定めています。
- **第6章 定数及び報酬(第20条・第21条)**
議員定数及び議員報酬に関する基本的考え方について定めています。
- **第7章 検証及び見直し(第22条・第23条)**
条例に基づく結果の検証及び見直しについて定めています。

今後は、この条例に基づいて様々な取り組みを行ってまいります。
東根市議会基本条例(解説付)はこちらをご覧ください。

<https://www.city.higashine.yamagata.jp/files/20210301105117.pdf>



東根市のこんなことが決まりました

●会期 2月26日～3月19日

この中から3項目を **ピックアップ!**

議論された案件	
専決処分の承認 ……2件	条 例 ……11件
当初予算 ……9件	補正予算 ……4件
事件決議 ……11件	同意人事 ……4件
請願審査 ……1件	委員会発議 ……5件

※詳細は、市ホームページからご覧ください。

【賛否が分かれた議案】

- 議第6号 東根市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議第30号 令和3年度東根市介護保険特別会計予算

会派名	ひがしね 創生会			政 清・明		新会派 令和					ひがしね 市政クラブ		自 民 党		無会派			
	白井 健道	高橋 鉄夫	清野 忠利	河村 豊	原田 利光	東海林克彦	三宅 一人	高橋 弓嗣	滝口 公一	元木十四男	片桐 勝寿	齋藤俊一郎	浅野目幸一	佐藤 直	植松 宏	山科 幸子	高橋 光男	細矢 俊博
議第6号	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠席	※
議第30号	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠席	※

○=賛成 ×=反対 ※議長は採決に加わりません。

第5次東根市総合計画 基本構想(概略)

◆めざす都市像

『豊かな環境 みんなが選ぶ 住みよいまち』

◆まちづくりの目標

- ・みんな元気にいきいき暮らす 健やかで住みよいまち
- ・自然と環境を未来につなぐ 安全・安心で快適なまち
- ・力強く魅力いっぱいの 産業と交流のまち
- ・心豊かな人を育てる 教育と文化のまち
- ・市民みんなの力でつくる 笑顔輝く協働のまち

◆主要プロジェクト(重点施策)

- ・災害に強いまち推進 プロジェクト
- ・ゼロカーボンシティ推進 プロジェクト
- ・交通ネットワーク促進 プロジェクト
- ・交流のまち推進 プロジェクト
- ・教育環境向上 プロジェクト
- ・子育て環境向上 プロジェクト
- ・ひがしねブランド発信 プロジェクト
- ・デジタル戦略推進 プロジェクト

議第13号 第5次東根市総合計画の基本構想について
 令和3年度から10年間のまちづくりの指針であり、総合的かつ計画的な行政運営を図るために定めるもので、全会一致で可決しました。

ポイント1



第5次東根市総合計画の「基本構想」が定められました

ポイント2



新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時基金条例を定めました

議第4号 東根市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時基金条例の設定について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者に対する利子を補給する事業及び信用保証料を補助する事業の経費に関し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とする新たな基金を設置するもので、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

議員 基金による歳出はどのようになるのか。

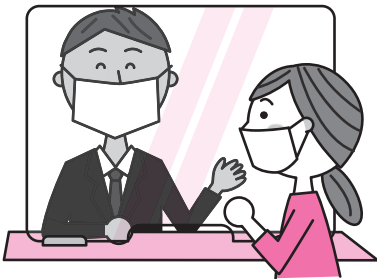
経済部長 商工振興事業の負担金補助及び交付金の中

小企業緊急災害等対策利子補給補助金、中小企業信用保証協会保証料補給金事業に対する歳出となる。

議員 本市における融資総額及び利子補給額は。

経済部長 融資件数は287件、融資総額は67億1892万円となっている。利子補給の対象となる10年分を合

計した利子補給額は3億9375万7千円を見込み、そのうち半分は山形県からの補助金である。



ポイント3



市有地等における放置自動車を適正に
処理するため条例を定めました

議第3号 東根市市有地等における放置自動車の適正な処理に関する条例の設定について

市有地等における放置自動車による障害を除去し、速やかな機能回復と地域の美観維持を図ることを目的に、放置自動車の調査、移動および保管、撤去の催告、撤去命令、処分等、適正な処理に関し必要な事項を定めるもので、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

議員 放置自動車の現状は。

市民生活部長 さくらんぼ東根駅駐車場に7台確認している。

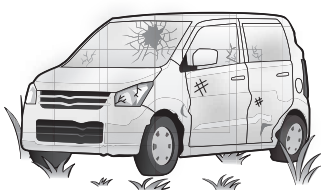
議員 本条例第5条、第6条に「規則で定める」という記述があるが、規則の概要は。

市民生活部長 警告書や勧告書の様式など条例の施行にあたり必要な事項を定める予定である。

議員 いわゆる放置自動車

の処分方法は。
市民生活部長 自動車リサイクル法による使用済みの自動車とみなし廃棄物として処分する。

議員 放置した者の捨て得を許さない対応をお願いしたい。

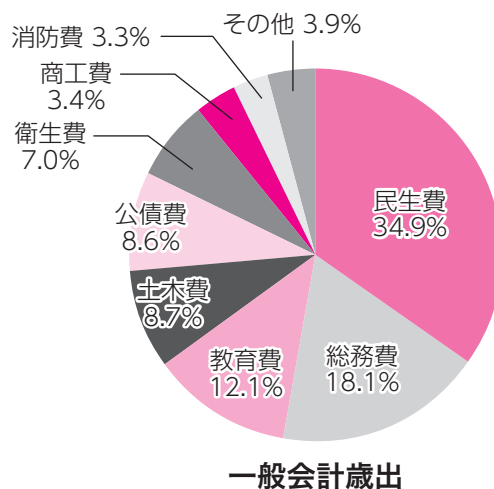
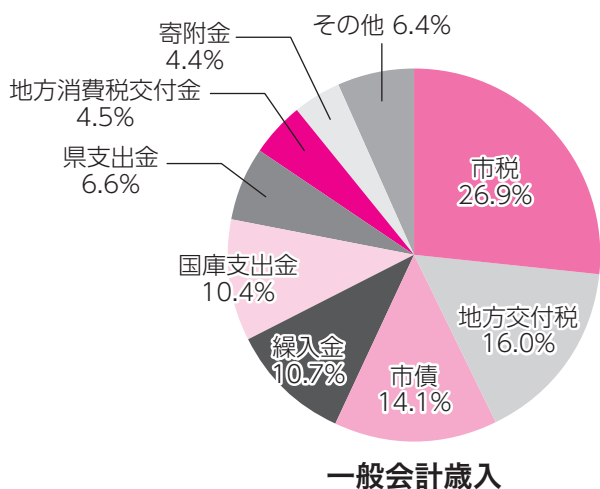


令和3年度予算を可決！

東根市のお金の使い道が決まりました

新年度の収入と支出について、予算特別委員会を開催して慎重に審議しました。
3月9日は全体で、10日と11日には各常任委員会を単位とする分科会で、より詳細に審査をしました。審査された内容の一部を紹介します。

一般会計予算 226億6,200万円 (過去最高額)



(仮称)西部防災センター整備事業

予算額：3億3,701万4千円

- 避難所強化**
 - 十分な駐車場を有する避難所
 - 災害弱者に配慮したレイアウト
- 防災備蓄強化**
 - 西部地区の公的備蓄品の充実
 - 水防活動用の機能的備蓄倉庫
- 支援活動強化**
 - 支援物資受入れの拠点機能
 - 水防団待機、現地対策本部機能
- 地域防災力強化 (教育・訓練)**
 - 研修や講演による防災教育拠点
 - 充実した水防・消防訓練施設

▲(仮称)西部防災センター整備の4つの柱

更新されたハザードマップにおいて、指定緊急避難所としていた施設が浸水想定区域に位置付けられたことを契機に、整備に向けて新たに動き出した事業。

本来の目的である有事の際の施設利用に加え、長期にわたる平時の際の利用方法や、地域住民生活の質の向上に資するような利用について要望した。

特別会計予算総額

99億1,500万円

特別会計	金額
国民健康保険	48億600万円
東根財産区	150万円
介護保険	45億6,100万円
市営墓地	350万円
後期高齢者医療	5億4,300万円

企業会計

(千円)

		収入	支出
水道事業	収益的	1,169,369	1,145,448
	資本的	40,948	742,317
工業用水道事業	収益的	224,419	222,421
	資本的	0	21,000
公共下水道事業	収益的	1,479,254	1,473,013
	資本的	908,294	1,186,017

東根の大ケヤキ環境整備事業

予算額：349万円



市の木「けやき」

市総合計画における、目指す行政像に「大けやき行政」を設定するなど、本市のシンボルである国指定特別天然記念物の大ケヤキの枝折れ箇所の緊急対策、今後の維持管理にむけた調査委託を行う。

郷土の宝である大ケヤキは老木のため、これまで以上に慎重な維持管理を要望した。

神町中学校増築事業

予算額：2,560万円



▲教室が不足する神町中学校 仮設校舎

教室不足により仮設校舎を利用している神町中学校の校舎を増築するため、今年度は実施設計等に着手する。

増築する教室数について、学区内の住宅整備や人口予測に加え、学区内への転入及び転出の状況や東桜学館中学校への進学状況も踏まえた見極めを要望した。

住宅管理事業

予算額：1億218万5千円



▲改善された神町南団地

神町南団地の長寿命化改善工事や、若木団地の一部解体工事等を行う。新たに、大阪北部地震でブロック塀の倒壊により若い命が犠牲になった事故を受け、通学路をはじめとした危険ブロック塀等除去支援補助を実施する。

子供たちの安全確保のために本事業の推進を要望した。

市道除排雪事業

予算額：3億円



令和2年度は近年にない豪雪で、市道の除排雪については、市民からも様々な意見が寄せられた。

除雪体制や作業方法について、他自治体の取り組みなども参考にしながら、安心安全な除雪体制を構築するよう要望した。

保育所事業 子ども・子育て支援システムライセンス使用料 予算額：174万8千円



▲本市の保護者連絡体制支援システム

保育所を運営するにあたりICT化を進め、複数の連絡先へ瞬時に伝達が可能になった。開園時間を待たずに連絡できることから保育施設、保護者双方の利便性が向上した。ICT化により、安心安全な保育の実現、保育業務の効率化と負担が改善されるよう事業の推進と適切な運用を要望した。

水道事業会計

予算額：収益的支出11億4,544万8千円
資本的支出 7億4,231万7千円

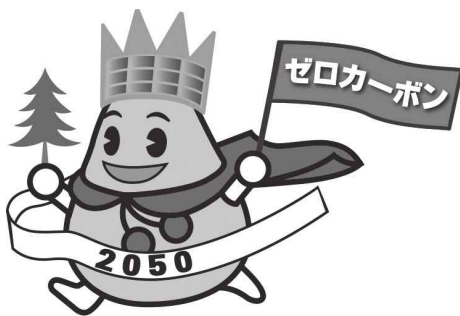


昨年の豪雨災害の状況を踏まえ、浄水場の応急的な浸水対策整備を順次行う予定となっている。

4月1日から従来のコンビニ決済に加え、スマートフォン決済アプリで水道料金が納付出来るようになった（市税・下水道料金も同様）。市民の利便性がさらに向上するよう、親切かつ丁寧な対応を要望した。

地球温暖化対策事業

予算額：1,455万7千円



これまでの太陽光発電システムや蓄電池の設置に対する補助に加え、新たにペレットストーブ等の設置も補助の対象となる。また、「ゼロカーボンシティ」実現に向けてのキックオフイベントとして「環境シンポジウム」の開催も予定している。市民の機運上昇につながる内容となるよう要望した。

重粒子線治療費助成事業

予算額：240万円



▲回転ガントリー照射室

山形大学医学部附属病院で重粒子線によるがん治療がスタートしたが、公的保険の適用とならないため、高額な治療費がかかることからその一部を助成するもの。最先端治療に対する助成は、大変心強いものであり、今後も市民がより良い医療を受けられるよう要望した。

Q & A

登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。
令和3年度の重点施策について議論しました。



自民クラブ
浅野目幸一 議員

●高齡橋の「寿命50年」 橋梁等の老朽化対策と 災害の対応について

長寿命化対策の現状は

議員 長寿命化対策の現状と実施対策について伺う。

市長 「東根市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき2巡目の定期点検を実施し、平成31年3月に同計画を更新した。現在まで19橋を修繕し3橋を更新している。

接続可能な対策と 点検・維持管理は

議員 高齡橋は、補修による延命化が可能である。

① 持続可能な長寿命化の修繕対策を伺う。

② 点検・診断・調査、維持管理について伺う。

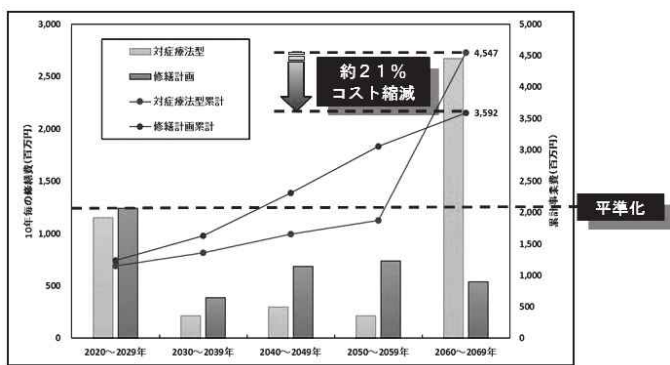
市長 ① 規模や維持管理コストを考慮しながら、104橋のうち62橋については、損傷が軽微なうちに修繕を実施する「予防保全型」とし、42橋については、損傷が顕在化してから修繕を実施する「対症療法型」として、順次実施している。

② 道路パトロール等日常点検のほか、5年に1度の定期点検として、専門家による診断調査を行っている。

優先順位と 時期計画の策定は

議員 修繕の優先順位と次期計画について伺う。

市長 災害時の緊急輸送道路に係る橋梁や、損傷の進行が早いと診断された橋梁の修繕を優先する。また令和5年度までに橋梁の点



▲長寿命化計画による効果 東根市橋梁長寿命化計画より

検を行い、その点検結果に基づき、令和6年度に次期計画を策定する。

定期点検の形態と 点検者の資格は

議員 市管理者における定期点検は、直営か委託か。また、点検者の資格について伺う。

市長 国土交通省登録資格である一般社団法人構造物診断技術協会などの民間が付与する「橋梁点検士」、または「橋梁診断士」の資格者が在職する業者に委託している。

災害時の橋梁の安全確保は

議員 災害時の橋梁の安全確保について伺う。

市長 災害箇所の応急処置や通行規制に当たっては市道維持業者のほか「地域防災計画」に基づき、協定を結んでいる東根市建設業協会の協力を頂いている。

※質問議員が責任を持って
原稿を作成しています。

会派代表質問

●第5次総合計画スタート!!

環境保全、行政のデジタル化、 学校のICT教育に 東根市はどう取り組むのか?



新会派 令和
滝口 公一 議員

環境保全の推進について

議員 ゼロカーボンシ
ティ宣言から1年以上経過
したが、現状分析と本市の
取り組みは。

市長 調査では温室効果
ガスの排出量は61万6千ト、
森林等による吸収量は13万
5千トと排出量が吸収量を
大きく上回っている。排出抑
制を図るため従来の補助制
度に加え、令和3年度からペ
レットストーブや薪ストー
ブへの設置補助を開始した
い。また今後、公共施設を整
備する際はZEB化の検討
と設計等を行いたい。

議員 排出量削減目標の
設定は。

市長 2013年度の排
出量を基準として2030
年度は26%削減を中期目
標、2050年度は80%削
減を長期目標とする。ゼロ
カーボンシティ実現への意
識拡大に向けて令和3年度
は「環境シンポジウム」の開
催を予定している。

大げやき行政の 推進について

議員 国の「デジタル変
革関連法案」の閣議決定を
受けて業務システム標準化
に向けた本市の準備は。

市長 国から示される標
準化の実施手順等に基づき、
基幹系業務システムから標
準化適応を進めていく。

議員 マイナンバーカー
ドの普及促進の具体策と
LINE公式アカウント導
入の概要は。

市長 会計年度任用職員
の配置や交付窓口の増設で
体制強化を図っている。今
後、出張申請受付の実施を
検討する。LINEについて
は災害や避難所・防犯等の緊
急情報、イベントや子育てに
関する情報等を発信する。
さらにコロナワクチン接種
の申請を受け付ける準備も
進めている。

小中学校教育の 充実について

議員 教員のICT教育

用語解説

※ ZEB(ゼブ)

Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)の略称。エネルギーの生成と消費の収支がプラスマイナスゼロになる建物のこと。

※ ICT教育

パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のこと。

※ ICT支援員

学校でICTを利用した授業が円滑に進むように、教員や児童生徒のICT利活用を援助する役割のこと。



について伺う。
教育長 本年1月設置の「ICT教育推進委員会」にて教職員の情報活用能力向上と理解度を深めるための研修を検討中。また令和3年度からICT支援員を配置する準備を進めている。



ひがしね市政クラブ
片桐 勝寿 議員

●ポストコロナは地方の時代に!

関係人口の拡大とブランド戦略 ポストコロナの観光戦略

議員 地方への関心が高まっているこの時期、ポストコロナを見据えたブランド戦略や観光を通じて関係人口の創出や移住へとつなぐ好機であると考える。

**コロナで大きな影響！
今後のブランド戦略は**

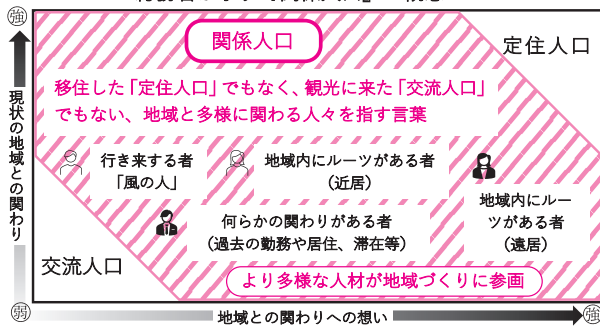
議員 関係人口への取り組みの方針は。

市長 人の流れを確実に地方に向かわせるには多様な働き方の定着と関係人口の拡大を意識した地方創生の取り組みが必要。この取り組みにおいてブランド戦略は主要なもの。一貫した「さくらんぼにこだわったたまちづくり」のもと「G-東根さくらんぼ」、ふるさと納税制度の積極的な取り組みなど本市の魅力や情報の発信に注力してきた。今後、ゼロカーボンシティの取組みや、移住の受入態勢整備なども進め、選ばれる自治体として発展し続けられるよう努めていく。

議員 さくらんぼマラソン

この今後の展開は。
市長 来年度のオンラインによる特別大会は、全国で楽しみにしているランナーと繋がり続ける大会と位置づけ開催。令和4年度の20回記念大会は、市民一体となった「おもてなし」

総務省が示す「関係人口」の概念



と質の高い大会運営を図り、全国からランナーを迎え、関係人口の拡大に資していく。

観光戦略、インバウンドからマイクロツーリズムへ

議員 コロナ収束後を見

用語解説

※ マイクロツーリズムとは…

自宅から1時間から2時間圏内の地元または近隣への宿泊観光や日帰り観光

- 地元を目を向けて楽しむ→地域再発見→SNSで発信→コロナ後の観光につながる
- 感染拡大を防止しながら地域経済を両立

据えた観光政策は。
市長 事業者の皆様には、新型コロナウイルス感染症防止への取り組みをお願いしながら、引き続き事業継続の糧となる支援を行っていく必要があると捉えている。また4東北DCは、観光果樹園、東根温泉、飲食業など観光関連事業の回復に向けた好機と捉え、県や関係団体と連携し、新型コロナウイルス感染症防止への支援や対策を講じながら、観光振興に努めていく。
議員 これからの観光のあり方としてマイクロツーリズムを提案。

会派代表質問

※質問議員が責任を持って
原稿を作成しています。

●自然災害、コロナ、 いじめに負けるな ●議会の予算決算審査の 向上を図る



ひがしね創生会
白井 健道 議員

流域全体で水害に備える

議員 ダムや堤防など

ハード対応から流域全体であらゆる関係者が治水対策を行う流域治水。最上川流域治水協議会の取組みは。

市長 本市関連では、白水川堤防の災害復旧、嵩上げ。村山市大淀分水嶺整備は水位低下の効果が期待できる。

議員 田んぼの宅地化で保水力が低下。土地改良区の水路も含め全関係者で流末管理の徹底を。

経済活性化策を提案

ピンチをチャンスに

①地域内経済循環…地元工務店が連携し大手に対抗。脱炭素社会にも貢献。優良事例とし促進する取組を。

②新たな職種への転換支援…市取引一関連企業、職業訓練校を活用した一分野の人材育成と転職支援を。

③観光…海外からの日本への観光需要高い。日本在住

の外国人への魅力発信を。

④地域おこし協力隊・農業の担い手確保に有効。農産物加工、鳥獣被害対策などチーム派遣を。

⑤外国人材受入…外国人材に依存する日本。外国人の住みやすい東根市を。
⑥再生可能エネルギー…小水力発電の可能性高い。事業化調査の実施を。

いじめへの対応

議員 匿名の誹謗中傷サイトなど大人のモラル低下も要因と思うが状況は。

教育長 12月末での対前年比較では、小学校が874

件(254件減)、中学校は

140件(13件増)。ネットいじめは小学校が11件(3件増)、中学校は13件(7件増)。

議員 いじめの4層構造(いじめる側、いじめられる側、観衆、傍観者)のうち傍観者を仲裁・通報者にするのが重要。早期発見早期対応の継続を。

主要な事業の成果報告書 素案を作成

議員 議会基本条例も制定。議会の審査能力の向上が求められている。今後の議会での予算・決算審査に活用したい。

主要な施策の成果報告書

まちづくりの目標 だれもがやすらぎと充実、しあわせを実感できるまち

施策の次期(目標) 子育て環境の充実

施策 子育て支援の充実

事業概要 核家族化が進行する中で、子育てに対する不安や悩みを相談する機会が少なくなっており、育児ストレスなどに悩む母親が増えていることから、これまでの相談事業を充実させるとともに、母子保護コーディネーターを配置し、多様化、層別化、層別化する相談事業へ対応していくもの。

具体的取組み

○母子保護コーディネーターなどによる母子保護指導・相談体制の充実 ○乳幼児健診事業の充実 ○妊婦健診・妊婦健診の充実と妊婦健診の強化 ○妊婦健診等の通訳支援への充実 ○地域母子保健組織、育児ボランティア、サークルの充実と育成

個別事業

事業名	2018年度決算	2019年度決算	2020年度予算(額・計画種別)	財源の別を記載
○未熟児保育事業	4,472,664	3,766,488	4,065,000	
○3歳児健康診査事業	5,305,611	4,268,823	5,794,000	
○乳幼児健康診査事業	1,377,177	1,344,705	1,514,000	
○1歳6か月児健康診査事業	1,278,663	1,343,205	1,507,000	
○草芥スポーツ事業	40,046,975	39,631,389	44,412,000	
○予防接種事業(成人含む)	99,258,880	106,700,781	136,761,000	一般財源 国庫支出金 国庫補助金 その他 など
○子どもの任意予防接種補助事業	4,415,624	8,575,594	6,641,000	
○子育て世代包括支援事業		4,345,060	4,017,000	
○母子保健指導事業	1,081,428	1,053,931	1,113,000	
○乳児全戸訪問事業	9,361,030	6,740,951	7,412,000	
○こころのとり支援事業	8,013,916	7,770,215	8,000,000	

事業実績

調査

成果 ○妊婦前からの不安、子育て等の多様な課題の育児に関する家運の悩み、二次等に専門職が切れ目なく対応する子育て世代包括支援センター利用受診率など向上が図られた。
○年少人口は2009年:6,721人/人口構成比率14.6%、2014年:6,805人/同14.4%と全国平均:12.8%、県平均:12.3%に比べて割合に推移しており、今次においても0.000住/0.0%となり、本施策が貢献している。
○子育て環境の満足度について、2009年の市民アンケートでは、「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が46.6%と高い割合となっている。

課題 ○妊娠・出産・子育て包括支援事業(産任)については、妊婦健診が乳親に相談できる場として事業の周知及び市内での実施回数を増やすなど関係者の向上を図る必要がある。
○各種教室・相談事業については、子育て支援施設と連携し活用をすすめることで、効率化の余地がある。

《主要な事業の成果報告書》
裏面には各事業の実績を記載

Q & A

登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

安心・安全に住み続けるために

●行政と自治会の協働について

これからの選挙のありかた

●選挙の投票率アップと投票環境への取組みは？



山科 幸子 議員



▲地域には課題がいっぱい！

①自治会の役割

議員 福祉や多発する災害で地域の役割が大きくなっているが、自治会の役割をどうとらえているか。

市長 地域づくり、防災、環境、市民生活、防犯、福祉、消防、生涯学習等幅広い分野で行政の一翼を担い、大きな役割を果たしている。

②地域包括ケアと自治会

議員 高齢者世帯では、買い物や通院はもとよりゴミ出し回覧板回しも困難なケースもある。日常生活支援には公的介護サービスでは対応できず、地域で支援する仕組みが必要だが、

市長 地域包括ケアシステムには住民主体の支援が重要だ。包括支援センターを中心に、地域に密着した活動支援を行っていく。

③自治会の課題と支援は

議員 全国市議会会長会は、国に自治会への財政支援と活動面での支援を要望した。地域づくりや地域の課題解決等への活動を支援を要望する。

選挙 ①投票率向上は

議員 選挙権年齢が18歳になったが、若者の政治参加は進んでいない。高齢者も身体的に投票困難になっている。対策はどうか。

②投票しやすい環境は

選管委員長 若年層への啓発活動を含め関係団体と様々な活動をしている。

は、期日前投票所の効果的な設置と交通手段の確保、共通投票所など柔軟な取組みができる。送迎や移動投票所の導入と、法や対応が追いつかない点を国・県に要望すべきだ。

③投票時間の繰上げを

議員 山形県知事選挙の当日投票者数と18時〜20時までの人数は？

選管事務局長 最少投票所は35人、18時以降は2人、全市で715人となっている。
議員 期日前投票が伸びている。投票時間を繰上げし、その経費は移動投票所や送迎等に充てるべきだ。



▲先進事例 投票箱をのせたバスが巡回する「移動期日前投票所」

※質問議員が責任を持って
原稿を作成しています。

一般質問

●市民へのワクチン接種の見通しは？

●改定される老人福祉・介護事業計画について



植松 宏 議員

新型コロナウイルス 接種について

議員 本市のワクチン接種の準備状況はどのような状況か。接種までの手順、アレルギーのある方や妊婦の方への対応は？

市長 市民への速やかで円滑な接種を行うため、プロジェクトチームを立ち上げ準備を進めてきた。4月以降、高齢者から接種を開始予定。接種会場は、タンクトルセンターを主会場とし、市内の医療機関でも接種できるように調整中。アレルギーのある方や妊婦の方は、主治医と相談してか



らの対応となる。

議員 施設入所者や入院患者、子どもへの接種はどうなるか？

健康福祉部長 入院、入所されている方は、それぞれの嘱託医、協力医等での対応を考えている。ワクチン接種は現在16歳以上が対象。

議員 詳細な接種方法は、市民に分りやすいように伝えてほしい。

老人福祉計画と 第8期介護事業計画

議員 今回の計画策定にあたり、重点を置いたポイントと、本市の要介護・要支援認定率16%をどう捉えるか。また、特別養護老人ホームの入所待ちとなっている要介護者の人数は？

市長 本計画では、元気高齢者の活動の充実、状態にあった介護予防活動の推進を基本とした。本市の認定率が低いのは、元気な高齢者が多いためと思われる。待機者は昨年5月で230名、平成27年度をピークに減少傾向

介護保険料(65歳以上)の全国平均月額

第1期	H12～H14年度	2,911円
第2期	H15～H17年度	3,293円
第3期	H18～H20年度	4,090円
第4期	H21～H23年度	4,160円
第5期	H24～H26年度	4,972円
第6期	H27～H29年度	5,514円
第7期	H30～R 2年度	5,869円

厚生労働省：介護費用と保険料の推移

に転じている。

議員 高齢者の経済的負担が増加している中、介護保険制度の対応策は？

健康福祉部長 国の基準に基づき負担額の細分化など公平化を図り、安定的な運用に努めていく。

議員 介護保険料の滞納者は、昨年、全国で過去最高を記録。コロナ禍の今こそ高齢者に温かい手を差し伸べるべきではないか。

登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

●「持続可能なひがしね市」 の実現に向けて

ゼロカーボン・グリーン成長戦略

市農政 総括と展望

消防団 現状と強化



齋藤俊一郎 議員

次期市「環境計画」に
数値目標などを明記へ

議員 製造品出荷額県内トップクラスの自治体として県内初のゼロカーボンシティ宣言をどの様に具現化し、市産業の価値向上に繋げていくのか。

市長 ISO14001県内初の取得等によって市施設約150トンのCO₂を毎年削減してきた。電気自動車普及と石炭燃料からの脱却が鍵となるなか、省エネ徹底や再生可能エネルギー推進など、足元からできることを直ちに実行していきたい。

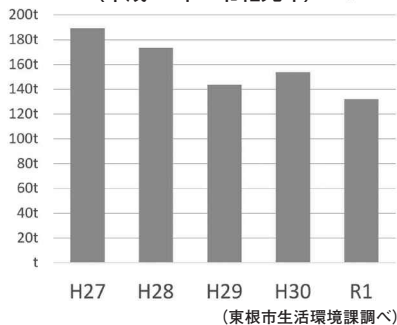
議員 経済と環境の好循環に向け、どのような数値目標を設定するのか。

市長 令和4年度に策定する大げやき環境基本計画に実効性を確保するための数値目標など、具体的な内容を盛り込む予定である。

議員 みらい環境創造基金の拡大、SDGs宣言企業の推進、環境アワード制

度の創設など、官民挙げての取組みを提案する。

東根市公共施設の二酸化炭素削減量
(平成27年～令和元年)



自然災害の農業対策強化！
セーフティネットを提案

議員 新たな総合計画が策定された。市農政10年の総括と展望を伺う。

市長 さくらんぼにこだわった街づくりの推進やG1登録などによってブランド力を向上させた。

今後は、販売戦略に力を入れて行きたい。

議員 頻発する災害に対応する支援が気候の影響を受ける農業では必須だ。一方、農業共済や収入保険は掛金等が経営の重荷になっている。離農を防ぐため、

セーフティネットの確立を求める。

市長 災害対応として営農意欲が失われることがないよう支援していく。農業共済は必要な制度であり、加入を推進していきたい。



▲令和2年度 大雨・大雪による市内農業災害

消防団の処置改善と強化を

市長 団員数は、定数890人に対し799人、充足率は89.8%と定数に満たない状況。不足分は、予備消防団員で補っている。

議員 団員確保に向け、アンケート結果を踏まえた消防団の環境改善と団員支援策の強化を求める。

※質問議員が責任を持って
原稿を作成しています。

一般質問

●安全安心な地域づくり

**超高齢化社会に向け
各種対応施策の加速を!**
**介護体制及び支援サービスの
更なる充実を!**



高橋 鉄夫 議員

地域が支え合う介護及び
介護予防支援の強化は

議員 地域包括ケアシ
テムの深化への取り組みは。
市長 生活支援コーデ
ィネーターを3名に増員し、
地域に根ざしたサービスの
掘り起こしを、また、地域包
括センター運営協議会にお
いて事業評価の実施、見直
しや改善を図っている。

議員 関係諸団体及び地
域との連携の構築状況は。
健康福祉部長 有識者等に
よる自立支援型ケア会議や、
生活支援コーディネーター
による地域の支え合いにつ
いての情報交換会の開催な
ど連携を促進している。

今後予想される介護事業者
の働き手不足への対応を

議員 介護人材の確保と
業務効率化への取り組みは。
市長 介護人材育成支援
事業を実施し、介護福祉士
等の資格取得に要する費用
を助成し、職員のキャリア

アップと処遇改善の支援を
行っている。また、介護口
ポットやICTの活用など
介護サービス事業所と連携
し、業務の効率化や職員の
負担軽減を図っていく。

議員 コロナ禍における
ICT(タブレット端末等)
の活用状況は。
健康福祉部長 特別養護老
人ホーム等において、遠隔
面会の環境が整っている。



▲介護施設におけるリモート面会のイメージ

地域で支える体制づくりと
各種施策の強化推進を

議員 認知症対策への取
り組みは。

市長 認知症地域支援推
進委員、認知症初期集中支

援チームを配置し、認知症
の人とその家族の支援強化
を図っている。また、認知
症サポーター養成講座を受
講した者がウォーキングや
愛犬との散歩で行う見守り
事業に37名登録し、活躍し
ている。

議員 認知症の人とその
家族の相談に対する具体的
な支援は。

健康福祉部長 認知症初期
集中支援チームを配置し、
専門分野を活かしながら早
期受診・ケアに努めている。
議員 今後の高齢化社会
に適応した各種施策の充
実・加速化と元気で長生き
するのも東根市を推進して
いただきたく要望する。



▲ワンワンてくてく見守り隊事業

一般質問 Q & A

登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。



三宅 一人 議員

●東根市交通安全計画について ●児童生徒の登下校時の安全対策について

東根市交通安全計画の 内容について

議員 安全教育はどのよう
に取り組んでいるのか。

市長 県や警察・学校・各
種関係団体・家庭・交通指導
員などの協力の下、幼児から
成人に至るまで心身の発達
段階やライフステージに応
じて、段階的かつ体系的な安
全指導に取り組んでいる。

議員 自転車事故対策の
取り組みについて。

市民生活部長 市内各中学
校や小学校、子どもクラブ育
成会が開催している自転車
教室に交通安全専門指導員
等を派遣し、安全教育を行っ
ている。高齢者に対しては、
サロンや老人クラブなど集
まる機会を捉えて交通安全
教育を実施している。

議員 県の自転車保険加
入を義務化とする条例の制
定を受けて。

市長 条例が制定された
背景などを踏まえ、より一
層の自転車の交通安全の推
進、自転車損害賠償責任保

険等への加入啓発、次期交
通安全計画への反映の検討
などを行っていく。



登下校時の安全対策

議員 通学路の指定の基
準について。

教育長 児童の安全を最優
先に、道路状況や交通量を
考慮して、学校とPTA、関
係団体と連携し、保護者か
らの意見を踏まえつつ、で
きるだけ安全な通学路を指
定している。

議員 通学路安全点検プ
ログラムの実施状況は。

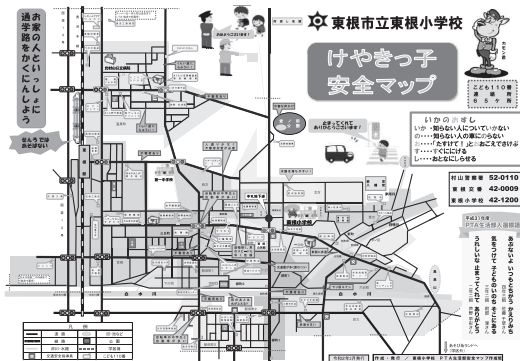
教育長 夏季と冬季に通学
路点検を実施し、関係機関

で危険個所の安全対策を
実施している。

議員 安全点検の結果は。
教育次長 12路線の点検を
行い、大規模工事を伴う路
線を除く7路線で安全対策
が完了している。

議員 安全マップの作製
状況は。

教育次長 登下校時の危険
な箇所をしっかりと覚え、
自らの力で危険を回避でき
るよう、各学校が作成して
いる。マップの中には「子
ども110番連絡所」の場
所も示しており、危険と感
じた時に逃げ込む場所も掲
載されている。



▲東根小学校の安全マップ

広域組合議会等概要報告

ピックアップ

- 山形県後期高齢者医療広域連合議会
2月定例会 2月15日開催
- 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会
第1回定例会 2月25日開催
- 河北町ほか2市広域斎場事務組合議会
2月定例会 2月24日開催
- 北村山広域行政事務組合議会
第1回定例会 3月22日開催
- 北村山公立病院組合議会
第1回定例会 3月26日開催

北村山公立病院組合議会

令和2年度北村山公立病院組合事業会計補正予算(第3号)、令和3年度北村山公立病院組合事業会計予算など、5議案を原案のとおり可決しました。

◎令和3年度予算

こんな質疑がありました

議員 令和元年度から開始された看護師・薬剤師修学資金貸与制度の現状と成果などを伺う。

事務長 看護師等不足が課題となる中、令和元年度は看護師3名・薬剤師2名、令和2年度は看護師8名・薬剤師1名を貸与者とした。

議員 予算の増額は、採用に向け積極的に活動を行うためのものか。

事務長 看護学校からの実習生が採用の応募に繋がっていないことから、当制度は他より貸与月額が多い点などを更に積極的に広報するためのものである。

令和3年度広域組合等予算

(円)

組合等		区分	予算	負担金※	本市負担額※ (負担割合)
北村山公立病院組合	収益的収支	事業収益	5,262,586,000	612,745,000	303,823,537 (49.6%)
		事業費用	5,682,706,000		
	資本的収支	収入	329,563,000		
		支出	506,384,000		
東根市外二市一町共立衛生処理組合			3,113,235,000	1,039,533,000	330,571,000 (31.8%)
山形県後期高齢者医療広域連合	一般会計		610,745,000	610,008,000	978,495,599 概算
	特別会計		149,905,775,000	25,346,822,000	
河北町ほか2市広域斎場事務組合			66,287,000	61,166,000	29,251,000 (47.8%)
北村山広域行政事務組合			97,330,000	86,883,000	34,188,000 (39.3%)

※負担金、本市負担額は交付税を除いた額を掲載しています。



聞かせて!
あなたの
夢

将来の夢

東根中部小学校 6年
たむら 田村 彪賀さん
ひゅうが

ぼくの将来の夢は、父の後を継いで畜産の仕事をする事です。今、父は朝早く牛舎に行つて牛の世話をしています。その他にも、競りに行つたり、北海道にある牛舎の仕事も一緒にこなしたりしています。これらを全てできるようになつて父の仕事を引き継ぎたいです。

父の仕事を引き継ぎたい理由は、北海道の牛舎に自分も行つた時に、父の姿を見たからです。その時の父の姿は、家に居る時のドッキリをかけるのが好きな父とは逆で、たくさんの牛の様子を見たり、牛舎で働く人に色々な指示を出したりして立派な姿でした。またその時偶然牛の子供が生まれました。その牛の世話をしている父の姿を見て、命に関わる仕事の大変さやすばらしさを実感しました。

これから、基礎的な所からどんどん学んでいき、父の仕事を継げるようになりたいです。

令和3年第2回定例会
日程のお知らせ
5月31日から
6月17日まで
開催予定

- 5月31日(月) 開会
本会議
予算特別委員会
- 6月 3日(木) 本会議(一般質問)
- 4日(金) 本会議(一般質問)
- 10日(木) 本会議(総括質疑)
予算特別委員会
各常任委員会

- 6月11日(金) 各常任委員会
- 17日(木) 予算特別委員会
本会議
閉会

※日程は、定例会告示後の議会運営委員会を経て、定例会初日の本会議で正式決定します。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。
「東根市議会における新型コロナウイルス感染症対策方針」に沿った傍聴にご協力をお願いいたします。

令和3年第1回定例会では、延べ68名の皆様に議会を傍聴していただきました。

編集後記

「不易流行」という言葉があります。物事の本質的なものは変えないものの、時代の変化等に柔軟に対応することだと思えます。

本市においても新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりましたが、共存していかなければなりません。このため、日常生活に新しい生活様式を取り入れていくことが大事です。

東根市議会では、地方分権の進展等の変化を踏まえ、最高規範となる「東根市議会基本条例」を制定しました。議会広報委員会も、本条例に基づいて議会活動の広報及び皆様の声をお聞きする広聴に積極的に取り組んでまいります。今後とも、皆様のご意見をお寄せください。

議会広報委員会

- 委員長 片桐 勝寿
- 副委員長 高橋 弓嗣
- 委員 三宅 一人
- 齋藤俊一郎
- 山科 幸子
- 植松 宏
- 高橋 光男

